

保護者向け 児童発達支援評価表

以下のアンケートを保護者の皆様に配布し15名にご回答いただきました。その結果を集計した数字を記入しましたところ以下となりました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ		ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15				
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1			ベアトレはありません（受けていない）が、相談や必要な情報提供といった支援はいただいております。 部屋が1Fなので子どもの受け渡しがとても楽である。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	15				コロナ禍に（ビルの）構造上仕方がないが換気できる窓があれば良かった。ただそれが難しいので空気清浄機等工夫していただいた。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※iiが作成されているか	15				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			1	当初の目的である先生方からの指示を聞いて理解し、適切にこころがけるか、会話でやりとりできるか、相手からの話をしっかりと聞けるかなど様々な課題が達成できるように支援下さっています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15				
	8	活動プログラム※iiiが固定化しないよう工夫されているか	15				
	9	保育園や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2	7	3	まだ2カ月ですが今のところなし。 コロナの為交流がないのは理解できている。 子どもの好きなものの興味の強いものでいつも教材を作成してくれている。 今の状況では仕方ないし、特段必要だとは現時点では思っていない。
保護者 への 説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	14			1	
	12	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※iv等）が行われているか	7	1	1	6	もっとご助言頂きますと幸いです。（宿題など）
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15				毎日きちんとレッスン内容をフィードバックしてくれる
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				面談は必要であれば時間をしっかりとつづけていただけました
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	6	6	まだ2カ月ですが今のところなし コロナの為交流がないのは理解できている

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15				保護者の話をいつも丁寧に聞いてくれる。相談や申入れですが非常に柔軟に対応していただけたと思います。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	2			未確認
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	9		1	5	まだ2カ月ですが今のところなし。コロナに関してもしっかりマニュアルを作っていただき安心して通うことが出来ました。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10		1	4	まだ2カ月ですが今のところなし。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	15				担当の先生のことが好きで、毎回楽しみにしている。
	23	事業所の支援に満足しているか	15				いくつかの事業所を利用しているがボジブミニがとて本人にも私にも合っている。子どもの特性に向き合い粘り強く対応していただきました。ありがとうございました。

※i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の位置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センターまたは児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。